

花いっぱいコンクール結果



最優秀賞
大槻地区

矢板市自治公民館連絡協議会では、花を育て花に親しむことを通して、環境美化、地域連携の醸成を目的に花いっぱい運動を推進しています。

8月8日(木)、「花いっぱいコンクール」の審査会が行われ、花づくり自慢の自治公民館16館が、その出来栄を競いました。結果は、公民館の周囲と道路の路肩をサルビア・マリーゴールド・カンナなど色鮮やかな花で彩った大槻地区が、最優秀賞に輝きました。地域の大切なシンボルとなっている花々は、道路を利用する人々やドライバーにとっても、心の安らぎどころとなっています。

〈審査結果〉

- ・最優秀賞 大槻
- ・優秀賞 東町 乙畑
- ・努力賞 塩田 石関 第一農場 第二農場

第43回矢板地区子ども会育成会連合会 野球・ソフトボール大会

～快晴の空のもと、少年少女が熱戦を繰り広げました～

8月3日(土)・4日(日)の2日間にわたり、矢板小、東小、川崎小学校グラウンドで矢板地区子ども会育成会主催の野球・ソフトボール大会が開催されました。

野球は7チームが参加し、ホームランや数々のファインプレーが見られました。3チームによる決勝リーグは、いずれも1勝1敗となり得失点差による僅差でGOKUが優勝しました。

また、ソフトボールは5チームが参加し、上位2チームが2勝ずつ並び、こちらも得失点によりGOKUが優勝となりました。

今年は、GOKUが野球・ソフトボールの両方を制しました。

〈試合結果〉

- 野球
優勝：GOKU
準優勝：南部城山
ジャイアンツ
3位：矢板西部
クラブ



〈試合結果〉

- ソフトボール
優勝：GOKU
準優勝：矢板西部
クラブ
3位：中東育成会



文芸

川柳

松平 祐宣 選

リハビリの足に手貸したがる
「評」小さな善意余計なお世話
相席の会話一つの味になる
「評」お国訛りが心に残る
人知れず流した涙知る布団
「評」うれし泣きする涙はなかつた
戦中派もつたいないが片付かず
喜寿を越し未だ煩惱が追ってくる
充電と響きはいいが妻登壇
マドンナもしわを隠せぬクラス会
一杯のお茶が言わずに済んだ愚痴
お隣に合せて上る野良仕事
斎場で遺影の準備ふと思ふ
夕焼けて明日の作業の手順練る
横槍が入り決心狂わせる
太陽を浴びて布団も生き返る
気遣いの便りが届く温い文字
読みかけの本の続きは夢の中
楽しくて遠くまで行く万歩計
終活は達者のうちの上の空
心配をされる歳でも子を思い
お隣へまた来る中元垣根越
卒業を重ね生き方豊かにし
真中に曾孫の靴がある宝
蝶が舞い香りくすぐる百合パーク
次々の余震は慣れて動じない
靴底を減らして読めぬ栗の数
生き甲斐と心のささえ野良仕事
祭礼の長い祝詞で呼ぶ利益
歳の差を超えて楽しい趣味の友
スマートフォンでこれぞ腹へこめ
投票日あれこれ迷う政党名
銭別が重荷になった旅土産

- | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|----|----|----|----|----|----|----|-----|----|----|-----|-----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|
| 大谷 | 渡辺 | 岡本 | 野瀬 | 坪山 | 小川 | 井川 | 長谷川 | 坂和 | 君島 | 一ノ瀬 | 増田 | 石田 | 熊田 | 豊田 | 鈴木 | 杉山 | 吉成 | 竹内 | 和地 | 栗田 | 青木 | 井上 | 小畑 | 白井 | 岡本 | 武田 | 渡辺 | |
| 章 | 和子 | 博 | セキ | 佳子 | 岩男 | 保子 | 啓子 | 郁子 | 幸吉 | 幸子 | 美津子 | 好子 | 玲子 | 芳男 | 由季 | 賀世 | 豊 | 由紀 | 由紀 | 由紀 | 由紀 | 良雄 | 和枝 | 正夫 | ヨシ | 芳子 | 正雄 | 昌寿 |

募集回
▼種目/俳句
▼応募先/〒329-1065 矢板市矢板106番地2 生涯学習課
※作品の前に「種目」作品の後に「氏名」をお書きください。
※作品の漢字の右側に「ふりがな」をつけてください。

募集 矢板武塾第10期生

あなたも「まちづくりプラン」を作ってみませんか

幕末から明治にかけて、矢板を拠点に東北地域のリーダーとして活躍した「矢板武」、その生家・矢板武記念館で現代のまちづくりを学び、住みよいまち、魅力あるまちを市民の力で創るためのまちづくり塾を開講します。



今年のテーマは「矢板武記念館 蔵再生プロジェクト2」です。

昨年度に引き続き、矢板武記念館の蔵を「人の集まる場所」へと再生し、蔵を活用したまちづくりプランを作成・発表し、実践します。

開催日時/10月6日(日)、10月20日(日)、11月17日(日)、12月15日(日)、平成26年2月2日(日)、3月16日(日) 全6回
時間:各回とも9:00~16:00
(日時は変更になる場合があります。)

募集期間/9月2日(月)から9月27日(金)
塾生資格/高校生以上で、まちづくりを共に学び・考え行動できる人。または、再生後の蔵の運営に参加意欲のある人

募集人員/10人程度
講師/宇都宮大学教育学部教授 陣内雄次 氏
応募方法/はがき、ファクス、Eメールで①氏名
②住所 ③学生、社会人の別 ④電話番号(連絡のとりやすい電話) ⑤メールアドレスを記入し下記へお申し込みください。

申込・問い合わせ/
〒329-2165 矢板市矢板106番地2
矢板市教育委員会生涯学習課文化担当
☎(43)6218 ☎(43)4436
✉ syougaiakusyuka@city.yaita.tochigi.jp

開催 「小さな蔵の映画館」 & 「蔵 DE NIGHT~キャンドルナイト」

矢板武塾9期生が企画した矢板武記念館を活用したイベントです。ぜひ、お気軽にご参加ください。

入場制限をさせていただく場合があります。駐車場は市役所をご利用ください。

日時/9月29日(日) 雨天時はキャンドルナイトのみ
○小さな蔵の映画館・キャンドルナイト

○キャンドルづくり教室
(会場/矢板公民館 実習室)
15:00~17:00 (受付14:30~)

(会場/矢板武記念館)
16:00~17:30 映画「街の灯り」
17:30~ キャンドル点灯(19:00消灯予定)
18:00~18:30 小さな音楽会~管楽器アンサンブルミニコンサート
※申込み不要。映画・音楽会は会場が狭いため、

参加料/200円
定員/20人 ※先着順
持ち物/のり、ハサミ、鉛筆
申込・問い合わせ/
9月17日(火)までに電話で生涯学習課まで
☎(43)6218

平成26年成人式は1月12日(日)

対象/平成5年4月2日から平成6年4月1日まで
に生まれた方で、12月1日現在、矢板市に住所がある方

本市出身の市外在住の方で矢板市成人式に参加希望の方は、11月29日(金)までに電話で生涯学習課へご連絡ください。

内容/式典、記念撮影
案内状/対象者には12月上旬に発送します。
問い合わせ/生涯学習課 ☎(43)6218

